

補助事業番号 20-1-091

補助事業名 平成20年度 映像コンテンツの選奨・地域上映補助事業

補助事業者名 財団法人 デジタルコンテンツ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

コンテンツ産業の振興を図ると共に、映像文化の振興を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

① デジタルコンテンツグランプリ

優れた映像作品・製品・サービス・技術・人物を応募し、41件の中から優秀作品7件を選出・表彰し、成果集を広く関係者に告知し受賞者の更なる発展を促すことができた。また、コンテンツ産業の活性化をめざし、次代を担う若手クリエイター作品を公募し198件の中から優秀作品10件を選出し、創造性豊かなコンテンツの更なる創出と韓国・カナダの参加協力により作品の国際比較ができた。

・贈賞式 Web 掲載

<http://www.dcaj.org/dcgp2008/top.htm>

② 地域文化振興のためのデジタルシネマ上映促進

東北、北海道においてシンポジウムを開催し、56人が参加した。上映館のない地域における定期上映会は121回実施したが、地域に格差が生じた。しかし、上映会は地域の活性化に繋がり、地域の認知度が高まり反響もあることから定期的な上映会が今後とも現地で期待されている。

・当協会のホームページ <http://www.dcaj.or.jp>

「DCA j news」138号139号、142号に掲載

http://www.dcaj.org/dcaj_news/no138/info/index.html

http://www.dcaj.org/dcaj_news/no139/info/article01.html

[ml](http://www.dcaj.org/dcaj_news/no142/info/index.html)

http://www.dcaj.org/dcaj_news/no142/info/index.html

・デジタル de 「みんなのムービー」ホームページでの事業紹介

<http://www.movie.dcaj.or.jp/s06/haikyu.php>

2. 予想される事業実施効果

① デジタルコンテンツグランプリ

優秀作品の選出・表彰はその企業と製品の宣伝効果を増幅させ、かつ制作者の新たな開発意欲に繋げる効果がある。また、若い人材のプロへの登竜

門となり、コンテンツ文化を支える基盤の強化に寄与する。

② 地域文化振興のためのデジタルシネマ上映促進

上映会を継続的に推進することにより、上映会場への集客が期待できることから、今後さらに、地域の活性化と経済的効果に繋がる。

3. 本事業により作成した印刷物等

① デジタルコンテンツグランプリ

若手クリエイター作品公募のポスター	500枚
若手クリエイター作品の公募案内	2,000枚
優秀作品DVD	400枚
優秀作品リーフレット 日本語版	1,000部
優秀作品リーフレット 英語版	1,000部
優秀作品リーフレット 韓国語版	1,000部

② 地域文化振興のためのデジタルシネマ上映促進

セミナー用上映マニュアル～上映ハンドブック～	50部
上映会のポスター	300枚
上映会のチラシ	15,000枚
実施報告書	30部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人デジタルコンテンツ協会

住所： 102-0082 東京都千代田区一番町23番地3

日本生命一番町ビルLB

代表者： 会長 中鉢 良治（チュウバチ リョウジ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 事務局長 大島 義一（オオシマ ヨシカズ）

電話番号： 03-3512-3900

F A X： 03-3512-3908

E-mail： ohshima@dcaj.or.jp

U R L： <http://www.dcaj.org/>